春夜宴二桃李園一序

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

夫レ天地者万物之逆旅ニシテ、光陰者百代之過客ナリ。而シテ①浮生ハ若レ夢ノ。為レ歓ヲ幾ソ何ゾ。古人秉レ燭ヲ夜遊ブ、良ニ②有レルカ以也。③況シヤ陽春召ニクニ我ヲ以テシ煙景ヲ、大塊仮スニ我ニ以テスルヲヤ文章ヲ。会シテ二桃李之芳園ニ一、序ス二天倫之楽事ヲ一。群季ノ俊秀ハ、④皆為リ二恵連ニ一。吾人ノ詠歌ハ、⑤独リ慚ヅ二康楽ニ一。幽賞未レ已マ、高談転タ清シ。開キテ二瓊筵ヲ一以テ坐シ華ニ、飛バシテ二羽觴ヲ一而酔フ二月ニ一。⑥不レンバ有ラ佳作、何ソ伸ベン二雅懐ヲ一。如シ詩不レンバ成ラ、罰ハ依ラン二金谷ノ酒数ニ一。

問一　二重傍線部ア～エの読みを歴史的仮名遣いを用いて答えなさい（送り仮名は含めない）。

問二　傍線部①とあるが、なぜそのようにいえるのか。その例としてあげられているものを二つ、本文中から抜き出しなさい。

問三　傍線部②とあるが、それはどのような理由なのか。簡潔に説明しなさい。

問四　傍線部③について次の(1)・(2)に答えなさい。

(1)　傍線部③は、「況んや陽春我を召くに煙景を以てし、大塊我に仮すに文章を以てするをや。」と訓読する。これに従って、返り点を施しなさい。

(2)　現代語訳しなさい。

問五　傍線部④について次の(1)・(2)に答えなさい。

(1)　傍線部④と対句を成している箇所を、本文中から抜き出しなさい（訓点は不要）。

(2)　どういうことを意味しているのか、簡潔に説明しなさい。

問六　傍線部⑤について次の(1)・(2)に答えなさい。

(1)　現代語訳しなさい。

(2)　どういうことを意味しているのか、簡潔に説明しなさい。

問七　傍線部⑥を書き下し文にしなさい。

問八　この文章に関係の深い日本の文学作品名と作者名を答えなさい。

問八	問七	問六		問五		問四		問三	問二	問一
作品名		(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)			ア
							況陽春召我以煙景、大塊仮我以文章。			
作者名										イ
										ウ
										エ

学年
組
番号
氏名
得点

春夜宴二桃李園一序

〔出題の意図と留意点〕　本文の表現上の特徴や李白の主張が読み取れているかを問う設問を出題した。

☆解答例と配点

問一　ア　そ　イ　いくばく　ウ　まこと　エ　も　〈2点×4〉

問二　天地・光陰　〈2点×2〉

問三　人生は夢のようにはかなく、喜び楽しむことができるのはわずかしかないため。　〈5点〉

問四　(1)　況陽春召レ我以二煙景一、大塊假レ我以二文章一。　〈3点〉

(2)　ましてやうららかな春がかすみたなびく春景色で自分たちを招き寄せ、万物の創造者が自分たちに文章を作る才能を貸し与えてくれるからには、なおさら（楽しく遊ばないではいられないの）である。　〈5点〉

問五　(1)　独惭康楽

(2)　謝恵連のように詩がうまいということ。　〈4点×2〉

問六　(1)　（私の詩だけは）康楽（謝霊運）には及ばないので恥ずかしくなる。

(2)　詩が下手だということ。　〈4点×2〉

問七　佳作有らずんば、何ぞ雅懐を伸べん。　〈3点〉

問八　作品名…奥の細道　作者名…松尾芭蕉　〈3点×2〉

計50点